

# THE RACING PIGEON

# 4

2020 APRIL

Vol. 733

# レース鳩



特集／協会最高賞トリプルディスカッション第2弾!

② レースマンの最高賞「第32回日本優秀鳩舎賞座談会」

③ レース鳩の最高賞「令和元年度 協会三大エースビジョン賞座談会」

令和元年度会長賞全国1位・KBDB会長賞・日本AP賞受賞鳩舎 限定提供

**協会三大エースビジョン賞誌上オークション“*As d'Or*”**



**19年春東海連盟CH149羽中当日総合優勝  
(実距離967.328K/分速1224.465m) &  
令和元年度日本エースビジョン賞全国5位**

**“令和CH416号”**

**15SA13416 DC ♀ 加古一富鳩舎作翔(東海連盟・東海連合会)**

\*19年春東海連盟地区N700K410羽中総合9位

令和元年度ベルギー王立愛鳩家協会会長賞連盟1位、シルバーエクセレントビジョン認定  
カルトースの源鳩カップル「オードズワルテ」×「ヘットボルドーチェ」の重近親

“令和CH416”に流れるカルトースの代表CH



①“ド・リモージュ”  
B88-4475841 BW ♂  
G・カルトース作翔  
91年リモージュN9,789羽中優勝  
ベルビニャンIN13,573羽中5位  
14,283羽中15位  
源鳩カップル「オードスワルテ×  
ヘット・ポルドーチェ」の孫

②“スーパーマリオ”

B93-4133386 BC ♂  
G・カルトース作翔  
98年ベルビニャンIN15,994羽中4位  
源鳩カップル「オードスワルテ×  
ヘット・ポルドーチェ」直系  
孫／“ユーロダイヤモンド”



③“ボンテンバルセロナ966”

B89-4499966 DCWP ♂  
G・カルトース作翔  
91年バルセロナN11,423羽中69位  
ベルビニャンIN13,573羽中7位  
源鳩カップル「オードスワルテ×  
ヘット・ポルドーチェ」近親系

④“ド・ファンタスト200”

B01-4375200 B ♂  
G・カルトース作翔  
03年BDS&LCB長距離AP賞各1位  
ベルビニャンN7,537羽中4位  
③×①の娘  
源鳩カップル「オードスワルテ×  
ヘット・ポルドーチェ」重近親



19年東海連盟CH総合優勝&日本AP賞全国5位

“令和CH416”  
15SA13416 DC ♀ 加古一富鳩舎 作翔  
\*翔歴は表紙参照  
直仔／19年秋東海連盟300K総合8位  
“西友会”09SA07947 DC 加古一富 作翔  
10年西友会W杯レース600K連盟優勝  
07SA18166 B 加藤正祝 作  
“ボンテンバルセロナ966”③の全兄弟の孫  
“ドンケレ・カス99”NL03-0389199 グラフ 作  
母／“スーパーマリオ”②の直仔×全姉妹の娘  
“ファンタスト895”B07-4373895 B カルトース 作  
“ド・ファンタスト200”④  
B03-4100303 BC カルトース 作  
“ド・リモージュ”①の直仔×“スーパーマリオ”②の娘  
直仔／“ヨング・アーティスト”⑥(06年LCB長距離工エースP賞3位)

カルトースの源鳩カップル

♂……“オードスワルテ”B71-4096104  
(ホーレマンス×プリク)×デルバル  
♀……“ヘット・ポルドーチェ”B74-4131431  
ホーレマンス×プリク

東海連盟では、「余市CH」の勝者に「兜(かぶと)」が贈られている。「最高の名譽」といふべきこの証を手に入れることが、加古一富さん(東海)にとって最大のモチベーションであった。そして昨春、その本懐を遂げることに見事成功。しかも地元鳩界では難しいとされる当日帰りで、この1000Kレースを制したのである。ドリームメーカーは、16年生まれ

限りなく「純」に近い  
「THEカルトース」

加古一富鳩舎(東海連合会)

「最高の名譽」という夢をも超越!

カルトース系最高CHマントに爆誕!

一方の母親はカルトース作である。しかも「ド・ファンタスト200」の娘で、カルトースの名を高めた「ド・リモージュ」の孫掛けだ。他に「ボンテンバルセロナ966」と前述の「スーパーマリオ」が絡んでおり、結果、源鳩カップルの血が父方以上に濃厚となっている。令和CH416のカルトースが占める割合は実に4分の3であるも

「成鳩にすれば長距離に強い」というこの1羽の血統的特性を見込み、種鳩から復帰させての勝利だった。ではその血統背景はというと、彼の本筋である「カルトース系」——色が非常に強い。父親の「西友会」は、半分がカス・ファンデグラフやフェルストラーテといった別のラインであるものの、配合的に見るとオリンピック超長距離部門でワールドレコードを保持している「ユーロダイヤモンド」を生み出した「スーパーマリオ」、そして「ド・ベルビニャン」(※83年ベルビニャンN2位)を介して、源鳩カップル「オードスワルテ」×「ヘット・ポルドーチェ」の血が複数回重ねられた「近親鳩」となっている。しかもこのトリは自身にとって初となる連盟優勝鳩——つまり、親子二代連続の成果であった。

の、前述の「ド・ベルビニャン」や「スーパーマリオ」、そして「デン・アス」(※「ド・リモージュ」の異母兄弟)の近親交配になっており、また大元である「オードスワルテ」×「ヘット・ポルドーチェ」に視点を移せば、確認できるだけで10重近親! 限りなく「純」に近い「THEカルトース」といって過言ではない。それゆえ種鳩として昨秋にも実績を残しており、レオ・ヘレマンスの「オリンピックアード003」の孫鳩との交配で300K総合8位に入賞している。果たして「令和CH416」は、CH制覇という夢を加古さんにもたらしたわけだが、物語には続きがあった。シルバークエッセレントピジョンにKBD B会長賞連盟1位、そしてレース鳩の最高賞「日本AP賞」までも受賞したのである。四冠という翔歴、そして血統の純度からして、ここに国内最高にして宗家も唸るような「カルトース系CH」が誕生した。

★東海連盟のブランドレース「余市CH」の勝者に贈られる「兜」。この、最高の名譽を手に入れることが加古さんにとって最大のモチベーションだった。

